

日付

5 / 20

グループ ID

A

グループメンバー

学籍番号	氏名	学籍番号	氏名
200911603	小林 穂幸	200911612	佐々木 あすか
200911649	堀内 雅人	200911625	田中 恭平
200911611	椎川 郁衣		

マッピングしたアイディアリストの特徴

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができた (上保)」

- ・実現可能なアイデアが多い (田中)
- ・内容は多岐にわたっている (小林)
- ・大きなテーマを語っているが、相乗効果がある (佐々木)
- ・1つの要素が多い (田中)
- ・2nd-アイデアはほぼ実現可能 (田中)
- ・大学の外への波及効果が少ない (小林)

マップを成長させる案

案を出した人の名前を書いてください「例：〇〇の方向を考える (上保)」

- ・環境や社会のグラウンドの成長 (田中)
- ・授業内容について成長させる (堀内)

平成 23 年度知識科学主専攻実習「発想法」

ブレインストーミングのみ (前回) との比較

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇が違った (上保)」

- ・つながりがあがりやすかった (全員) ~~書き~~
- ・時間がかかる。(堀内)
- ・意見はプラスしたものしかでない。(小林)
- ・思考のかたよりが少なかった (小林)
- ・ことだけだてわりなく (笹川) 絵心になってほしい (佐々木)
- ・スペースが広い (佐々木)

全体を通して上手くいった点・工夫できた点

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができた (上保)」

- ・適切に広げられた (佐々木) 分類に時間をかけた (田中)
- ・点線も結びがかった (笹川)
- ・肉線性をあげられた (小林)
- ・星のかたまりを リスト できた (堀内)
- ・階層構造がうまくいった (堀内, 笹川)

全体を通して上手くいかなかった点・改善したい点

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができなかった (上保)」

- ・絵少ない (堀内) 時間配分による (田中)
- ・中の紙がバラバラに感じた (小林)
- ・装色が足りなかった / 色もよく感じた (全員)
- ・お礼意見でよかった (堀内)

日付

2011 / 5 / 20

グループ ID

B

グループメンバー

学籍番号	氏名	学籍番号	氏名
200911665	山下 暁	200911643	林 沙輝
200911621	鈴木 陽香	200911592	川島 夏海
200911668	工田 麻里		

マッピングしたアイディアリストの特徴

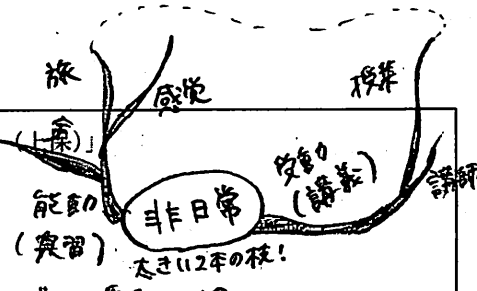
意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができた（上保）」

- ・ 中心となるアイデアが「非日常」
- ・ 学外で何かをするのが多い
- ・ いろいろな形で学校から離れようとしている。
- ・ お互いに影響を及ぼしてアイデアが出ている。
- ・ 自分たちで動く、というよりは「制限」がある系が人気

マップを成長させる案

案を出した人の名前を書いてください「例：〇〇の方向を考える（上保）」

- ・ 「五感」というよりは「感覚」
- ・ → 能動・受動で分ける？ \* スターアイデアは受動が多い
- ・ 外に出る（能動）で分ける
- ・ → 金稼→旅→講師！
- ・ お金を軸に考える（社会を知る）にやると、非日常！
- ・ 学内と学外をつなげる（フィードバックと実践）  
（報告、インターニ的な）



<このように>

新しく、というよりはくっつける

平成 23 年度知識科学主専攻実習「発想法」

ブレインストーミングのみ (前回) との比較

発散 収束  
ブレスト → マインドマップは OK.

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇が違った (上保)」

- ・ 足りていない意見を成長させることができた。 → 視覚的にわかりやすい
- 足りない意見は自ら向き直る。
- ・ アイデアの「つぼみ」が見やすかった。 → 時系列順に並べたので
- ・ 新しい視点を見つけやすかった。 → 足りないところのわかりやすい
- ・ 「つぼみ」から新しい発想が生まれた。 → 斬新な意見を出しにくい
- 「非日常」に気づくことができた。
- 大卒で考えにくい、収束

全体を通して上手くいった点・工夫できた点

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができた (上保)」

- ・ X=バーで「つぼみ」と意識したこと。
- ・ 新しいアイデアを出さずに、新しい発想ができた。
- ・ 根本的なものを見直せることができた。

全体を通して上手くいかなかった点・改善したい点

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができなかった (上保)」

- ・ 最初は何をしていたかわからず、進まなかった。
- ・ 図ができた時点で満足し、その先に進めなかった。
- ・ 不足している部分があれば、逆に進めたか...

日付

5/20

グループ ID

C

グループメンバー

学籍番号	氏名	学籍番号	氏名
200911615	佐野 桃子	200911638	橋本 舞子
200911592	池松 麻依	200911600	古賀野 直樹
201113128	脇岡 浩大		

マッピングしたアイディアリストの特徴

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができた（上保）」

- ・ 概ね広まったが、一部スターアイデアにかたまり（佐野）
- ・ 階層構造の広がりにはブランチ間で差（橋本）
- ・ 複数のブランチにあてはまるものを1つにまとめてしまった（脇岡）
- ・ ブランチごとのアイデア数が割と均等（池松）
- ・ いきなりバツと出てるヤツがある（古賀野）  
→ 階層化しづらかった。

マップを成長させる案

案を出した人の名前を書いてください「例：〇〇の方向を考える（上保）」

- ・ アイディアリストの目撃点でもっと具体的に（池松）
- ・ ブランチの分け方をもっと変えてみたら？（橋本）
- ・ 第2位の概念でもっとまとめる！（佐野）
- ・ 似たようなアイデアをもっと上手く扱う（脇岡）
- ・ 言葉を他の言葉に言い換えてみる（古賀野）

進行

ブランチを決め(戸惑い)

↓

アイデアを分類(かばって悩む)

↓

階層構造(ブランチを見直すことになり)

↓

マップ

(書くだけ)

平成 23 年度知識科学主専攻実習「発想法」

ブレインストーミングのみ(前回)との比較

意見を出した人の名前を書いてください「例:〇〇が違った(上保)」

- ・ ㊦は何でも出せばよかったが、㊦は出したものを整理しなければいけなかった(佐野)
- ・ ㊦は、どういう意図でアイデアが出たか等、考えなければならなかった(橋本)
- ・ 求められずチームワークの種類が違った(古賀野)
- ・ 行き詰まったとき視点を変える必要があったのは同じ(池松)
- ・ ㊦は途中で後戻りする必要があった(月岡)

全体を通して上手くいった点・工夫できた点

意見を出した人の名前を書いてください「例:〇〇ができた(上保)」

- ・ ブランチに上手く分けられた(橋本)
- ・ 考え時間が長かった分、その後の作業がスムーズだった(月岡)  
始め

全体を通して上手くいかなかった点・改善したい点

意見を出した人の名前を書いてください「例:〇〇ができなかった(上保)」

- ・ 慎重に考えすぎた(佐野)
- ・ 複数のブランチにまたがるアイデアの分類が難しかった(池松)

日付 5/20 グループ ID D

グループメンバー

学籍番号	氏名	学籍番号	氏名
200911585	笠谷 啓	200911623	高橋 大地
200911594	北原 中樹	200911631	土屋 奈穂子

マッピングしたアイディアリストの特徴

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができた（上保）」

- 1つの幹には太い枝が多い (土屋)
- おそび方向には深い行が深い (北原)  
他は単発が多い。
- 「おそび」と「リラックス」のブランチは怪しい (笠谷)
- 似たような考えが多い (高橋)

マップを成長させる案

案を出した人の名前を書いてください「例：〇〇の方向を考える（上保）」

- 太い枝をもう一本増やす (整頓!) (土屋)
- 太いブランチを2つの大きなものに分割する (笠谷)
- 太い枝の内容をよく吟味してから作る (北原)
- 既存のアイデアを組み合わせたリ分析して、新しく考える (高橋)

9 ブレインストーミングのみ（前回）との比較

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇が違った（上保）」

班が違ったという点もあり、比較的前回出た意見を客観的に見ることで、前回に比べ、やりやすかった。（笠谷）

- ・また伸びしろがある枝がいくつも見付かり、細かい案については、ささぐに深めていけそうだった（北原）

全体を通して上手くいった点・工夫できた点

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができた（上保）」

・作業の進め方は早くできた（土屋）

・前回と違う班の人は客観的に項目を自を通せたと感じる（笠谷）

・案の検討の考えを思いつくことが出来た（高橋）

・イラストを入れながら、楽しみな案を表現まで進めた（北原）

全体を通して上手くいかなかった点・改善したい点

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができなかった（上保）」

・小枝を増やすことに集中しあまり成長しなかった（土屋）

・前回と同じ班の人はやりやすかったと感ず

・案をな枝も作りだす、最初の一本が難かしく、やや容易になつてしまつた（北原）



日付 2011 / 5 / 20

グループ ID

E

グループメンバー

学籍番号	氏名	学籍番号	氏名
200911663	柳澤由佳	200911629	高橋雄司
200911591	川合 修平	200911610	阪 明広
200911645	福原 綾美		

マッピングしたアイディアリストの特徴

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができた（上保）」

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▣ 授業内容に特化（高橋）</li> <li>▣ 対比的なアイディア（柳澤）</li> <li>▣ 深く掘り下げていない（高橋）</li> <li>▣ 先生との関係性が多い（川合）</li> <li>▣ 学生主体のものが多（高橋）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▣ 現実的。できそう（柳澤）</li> </ul> |
|---|--|

マップを成長させる案

案を出した人の名前を書いてください「例：〇〇の方向を考える（上保）」

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▣ とりあえず深く（福原）</li> <li>▣ 場所を広げる（高橋）</li> <li>▣ リンクする部分もつくる（柳澤）</li> </ul> |
|--|

## 平成 23 年度知識科学主専攻実習「発想法」

### ブレインストーミングのみ（前回）との比較

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇が違った（上保）」

- ▣ 出しながら体系化→ちらばらない（植原）
- ▣ 元になるものがあるから出しやすい（高橋）
- ▣ テーマがしぼれる（川合）
- ▣ バランスが取りやすい（柳澤）
- ▣ 単語のみで元のアイデアがわからない（高橋）

### 全体を通して上手くいった点・工夫できた点

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができた（上保）」

- ▣ 掘り下げられた（柳澤）
- ▣ あらかじめブランチごとにまとめたのは良かった（高橋）
- ▣ うまくできた（柳澤）
- ▣ リンクもうまくつなげられた（柳澤）

### 全体を通して上手くいかなかった点・改善したい点

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができなかった（上保）」

- ▣ 境目をもっと見やすく（植原）
- ▣ キーワードをわかりやすく（高橋）
- ▣ 効率よく進めたか、た（川合）
- ▣ スターアイデアをもっとし発展させたか、た（柳澤）

日付 5月20日(金) グループID F

グループメンバー

学籍番号	氏名	学籍番号	氏名
200911593	菊池 李奈	200911601	国分 駿介
200911590	茅野 美智子	200811573	大本 沙希
200911577	大平 健司		

マッピングしたアイディアリストの特徴

(エフ) クラ

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができた（上保）」  
 \*1 ブランチにひとつスターアイディアがある(国分)  
 \*授業形式に偏りが見れる(大平) → 全体として偏りが大きい(大本)  
 ・ひとつの枝(アイディア)からの派生が多い(茅野)  
 ・もう少し適切な項目があっても良かったかも(大平)

マップを成長させる案

案を出した人の名前を書いてください「例：〇〇の方向を考える（上保）」  
 ・少ないアイディアからもうひとつ段階(上位概念)を付けて、そこから増やす(国分)

\* 進行  
 人(主)が(主)と出てきた。  
 (止ま)が(た)ときは、足りないところ(目)に向けて(た)から(た)して(た)ので

ブレインストーミングのみ (前回) との比較

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇が違った (上保)」

- ・足りない所から増やしていったのでやりやすかった (茅野)
- ・もとからあるアイデアから派生していったのでやりやすかった (大平)
- ・増やそうという意図がなかったのか、たくさんアイデアが出た (大平)
- ・書くスペースに限度があった (茅野)

全体を通して上手くいった点・工夫できた点

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができた (上保)」

- ・バランスがとれた (大平)
- ・補足しながら出来た (菊池)
- ・他のプランとのつなぎが比較的よく理解できていた (大平)

全体を通して上手くいかなかった点・改善したい点

意見を出した人の名前を書いてください「例：〇〇ができなかった (上保)」

- ・プランの分け方が難しかった (大平)
- ・系会がなかった (大平)